

校長室通信



阿蘇西小学校 校長だより No.13

令和6年11月29日

文責 田上邦宏

阿蘇中学校区協働研究発表会を行いました！

報告が大変遅くなってしまいましたが、今月15日（金）の午後に、阿蘇中学校区協働研究発表会を本校で行いました。令和5年度から、阿蘇市教育委員会などから研究の指定を受け、阿蘇中・阿蘇小・内牧小・阿蘇西小の四校が2年間取り組んできた研究について発表するという会でした。当日は、阿蘇郡市の各学校の先生方が多く参加されました。

多くの研究発表会では、研究指定を受けた学校が、その研究テーマのもと、研究に取り組んでいきます。校内研修という時間を中心に研修を重ね、理論研究や実際に授業を行いながら、研究成果を明らかにしていきます。最終的に、今回のように「発表会」という形で、研究の成果の一端を、参加の先生方に公開するという流れになります。

「学力向上」が研究テーマだった本校は、5年生の国語の授業を公開し、参観していただきました。「学力向上」は多くの学校が課題としており、それだけに参加された先生方の関心は高かったと思います。校内で検討に検討を重ねた45分の授業。授業者である担任の日置教諭はもちろんですが、それ以上に5年生の子供たちの頑張りが見事でした。自分から進んで考え、考えたことをもとに友達と協議し、課題解決に向けて発表するという姿を多くの場面で見ることができました。

授業後には、参観の先生方と協議を行ったのですが、多くのお褒めの言葉やコメントをいただきました。5年生の学びの姿を、各学校に持ち帰り、参考にさせていただけるならと嬉しく思います。

この素晴らしい45分のドラマのために、本校では研究主任の西村教諭を中心に、子供たちのためにとの思いで、研究に取り組んできました。引き続き「子供主体の授業」となるよう、すべての教室で、1時間1時間の授業を大切にしていきたいと考えています。少々、分かりづらいところもあったかと思いますが、こうした取組を保護者の皆様にも知っていただきたいと思い、書かせていただきました。

研究発表会当日、5年生の保護者の方には、お弁当を作っていたりなど、ご協力とご理解をいただき、ありがとうございました。“お弁当パワー”で、より一層頑張ることができたんだと思います。



運営委員会による「あいさつ運動」が行われました！

今月は、児童会運営委員会による「あいさつ運動」が行われました。登校時に、児童玄関前で運営委員会メンバーとあいさつをして、各学年の「うめちゃっぴシート」にシールを貼るという活動でしたが、子供たちの自主的な活動により、学校が元気に、そして気持ちよく1日をスタートでき、嬉しく、また、企画・実行した子供たちのことを頼もしく思ったところでした。運動は既に終わっていますが、登校時の子供たちの様子を玄関前などで見守っていると、以前よりも、子供たちの方から挨拶をする場面を多く見ることができます。挨拶のよさ・大切さを感じる子供を一人でも多く増やすことができればと思います。

こうした挨拶や言葉遣いなどは、学校だけではなく、地域や家庭などが一体となって子供たちに関わっていくことが大切です。同じベクトルで、子供を見守り、成長を支えていくことができればと思います。



- 「フッ化物洗口ボランティアの募集について」のアンケートについては、お忙しい中に、ご協力本当にありがとうございました。お忙しい中にも、「ボランティアとして協力できる」とご回答いただいた方には、後日改めて、実施に際してのお願いや説明等をご連絡させていただきます。保護者のご協力なしには実施はできませんでしたので、本当に有難く思います。